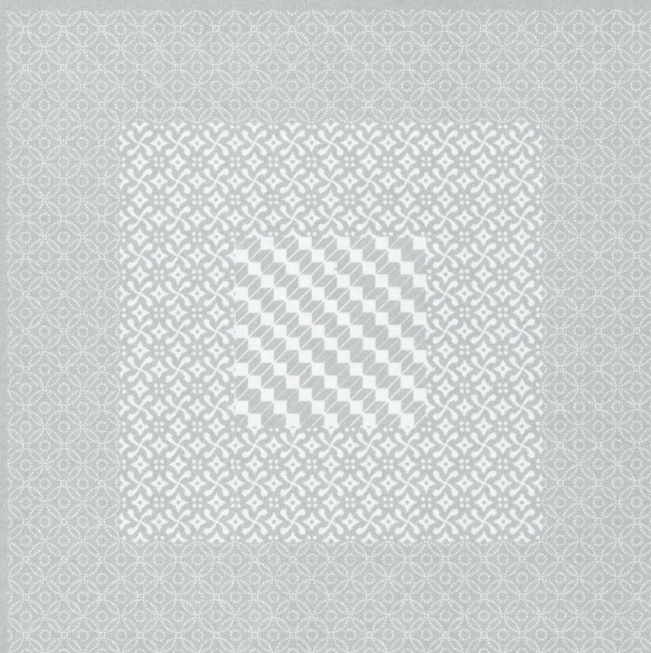


PRO MUSICA NIPPONIA



# 日本音楽集団

第146回◆定期演奏会～春の一日



Arts Plan 21



芸術文化振興基金

1997年5月22日(木) 午後7時開演  
津田ホール

主催：日本音楽集団

〒151 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビル302

TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033

助成：文化庁・日本芸術文化振興会  
舞台芸術振興事業

# プログラム

## 一、<sup>エスパス</sup>SPACE (委嘱・初演)

佐藤容子 作曲

[箏 箏] 西原祐二 [尺 八] I=添川浩史(兼・笛) II=米澤 浩  
[薩摩琵琶] 石田さえ [中国琵琶] 魏 瑋(助演)  
[二十絃] 熊沢栄利子 [十七絃] 桜井智永  
[タブラ] 黒坂 昇 [打楽器] 仙堂新太郎  
[指揮] 田村拓男

## 二、稲 の 王 (委嘱・初演)

上野耕路 作曲

[ 笛 ] 西川浩平  
[尺 八] I=坂田誠山 II=加藤秀和 III=米澤 浩  
[三味線] 太田幸子  
[ 箏 ] I=宮越圭子 II=山田明美 III=桜井智永  
[十七絃] I=大畠菜穂子 II=城ヶ崎美保  
[打楽器] I=西川啓光 II=黒坂 昇 III=仙堂新太郎 IV=立枝恵子  
[指揮] 稲田 康

— 休 憩 —

## 三、春 三 題 ～三絃と箏による～

長沢勝俊 作曲

[三味線] 花房はるえ  
[ 箏 ] 木村玲子

## 四、春 の 一 日 (委嘱・初演)

長沢勝俊 作曲

〈序曲〉 〈花の輪〉 〈かぎろい〉 〈春雷〉 〈終曲〉

[ 笛 ] 西川浩平  
[尺 八] I=宮田耕八朗・米澤 浩 II=坂田誠山・添川浩史  
[三味線] 野口美恵子  
[琵琶] 田原順子  
[二十絃] I=花房はるえ・熊沢栄利子 II=木村玲子・山田明美  
[十七絃] 宮越圭子・大畠菜穂子  
[打楽器] 西川啓光・黒坂 昇  
[指揮] 田村拓男



### 佐藤 容子 プロフィール

東京音楽大学作曲専攻卒。作曲を三木稔氏、二十絃箏を滝田美智子氏に師事。  
94年には、パニョレ国際振り付けコンクールに音楽スタッフとして招聘される。  
アジア文化協会主催の活動には年間を通じて参加するほか、自主企画公演を行う。  
1995年日本音楽集団に入団。

笙の音は天の声。箏<sup>ひちりき</sup>の音は地の声。そして、その〈ESPACE〉空間を自在に往来し、アンサンブルを繰り広げる楽器群。——笛、尺八、中国琵琶、薩摩琵琶、二十絃箏、十七絃、打楽器、そしてタブラ。——タブラのリズムを中心に、譜表の〈ESPACE〉線間まで音楽で満たされる時期、国と国、人と人との〈ESPACE〉隔たりが少しでも狭まることを願いつつ……。

尚、この曲において、タブラ及び打楽器パートは、奏者の即興演奏に支えられ、委ねられている点を特筆したい。

一刻一刻、変容する音の流れの中で、音楽家との対話を楽しんで頂けたらと思う。

(佐藤容子)

## 稲 の 王

「題の由来は？」という質問のための役立たずな手掛かり

八十年代、とある女優と画家と私の三人はグループをやっていた。女優＝パーフォーミング、画家＝作詞と美術、そして私の完全な分業。

しかし女優はともすると自分だけが聴衆の矢表に立たされ得る役回りに怯えた。「戦前の前衛と大衆文化の交配」というコンセプトの都合上使用するアイテムが意図を超えて政治的に偏った人々を刺激したらどうしよう。

彼女は右翼な父に溺愛された。凶工の時間に作った旗を家で見せたのがまずかった。突如襲う子どもには意味不明の父の激怒。偶然にも某国旗と同じ凶柄。子供の得意気な無邪気さは、知らなかったことが懐柔に繋がらぬ不条理さに歪む。父の折檻が始まる。

彼女の自己形成は反抗ではなく受容によってなされた。運命的風土の感情化。この記憶は固定観念として我々を支配した。反骨的なところが無いとは言えない私は、ことあるごとに彼女が抱く不安に悩まされた。

予測した事態は起こらなかった。

(上野耕路)

## 春三題——三絃と箏による

1977年、「森の会」の委嘱により作曲初演されました。ささやかな新しい生命の誕生と躍動に満ちあふれる春。地唄三絃と箏の二重奏という伝統の土壤に深く根をおろした組み合わせをとりながら、従来の手法とは異なったアングルから私の春への想いをうたった作品です。初演以来多くの演奏者にとり上げられ、様々な解釈がほどこされてきました。

本日の奏者も幾度目かの挑戦です。新鮮な春の息吹きを心から期待しております。

(長沢勝俊)

## 春 の 一 日

冬の日・パート2 (1980)、秋の日(1985)、夏の日(1994)、という日本の四季シリーズの四曲目に当たる曲です。

冬の日・パート1 (ピアノ独奏と連弾)を作曲したのが1971年。それから20有余年、日本の四季にこだわり続けてきました。

子どもの目からみた春への新鮮な驚きと喜びを邦楽器の合奏に託して画いた作品です。

曲は1. 序曲、2. 花の輪、3. かぎろい、4. 春雷、5. 終曲よりなる組曲です。

(長沢勝俊)

日本音楽集団 (1996年9月より) 最近のおもな活動

- 9月10日(火) 第144回定期演奏会～笛と打楽器の饗宴 津田ホール  
 9月12日(木) 鹿児島市子ども劇場 鹿児島市民文化ホール(第二)  
 9月13日(金) 延岡おやこ劇場 延岡総合文化センター大ホール  
 9月14日(土) みやこのじょう子ども劇場 都城市民会館  
 9月20日(金)～21日(土) 芸術祭(文化庁主催公演)「アジア・アートフェスティバル」オーケストラ・アジアに出演 国立劇場大劇場
- 23日(日) 岐阜サラマンカホール  
 10月2日(水) 京都伏見親と子の劇場 呉竹文化センター  
 10月3日(木) 豊中おやこ劇場 豊中市民会館大ホール  
 10月8日(火) とうきょうエキコン 東京駅丸の内北口ドーム  
 10月8日(火)～11日(金) 成田市巡回学校公演  
 10月14日(月)～18日(金) 山形県巡回学校公演  
 11月1日(金) 埼玉県私立東野高校PTA鑑賞会  
 11月4日(月) キーロフオペラ・レセプション メトロポリタンホテル  
 11月25日(月) オーケストラと和楽器の競演VII 板橋区立文化会館  
 11月28日(木) 栃木県立烏山高校音楽鑑賞教室  
 11月30日(土) NHK・FM「邦楽百番」に出演(傀儡曼陀羅・組曲「人形土記」)  
 12月4日(水)～15日(日) オーケストラ・アジア日本・中国ツアー  
 4日大阪/ザ・シンフォニーホール・6日富山/富山オーバード・ホール  
 7日神戸/神戸文化ホール・8日福岡/アクロス福岡 福岡シンフォニーホール  
 10日仙台/仙台市イズミティ21・大ホール・11日東京/東京芸術劇場・14日・15日北京公演  
 12月18日(水) 川口女子高校音楽鑑賞教室 川口リリアホール  
 12月21日(土) 杉並親子劇場 杉並公会堂
- 1997年  
 1月16日(木) 東京文化中・高等学校音楽鑑賞教室 中野ゼロホール  
 1月28日(火) 第145回定期演奏会～三味線特集 津田ホール  
 2月14日(金) 関市中学校音楽鑑賞教室 関市文化会館  
 2月15日(土) 松山・伝統芸能ふれあい公演 愛媛県県民文化会館  
 2月25日(火)～27日(木) 芸術見本市出展 東京国際フォーラム  
 3月11日(火) 隅田川ライオンズクラブ35周年 浅草ビューホテル  
 5月3日(土) 青音協おんがく市場～邦楽入門編・合奏の歴史 フジタヴァンテ  
 5月11日(日) 多治見公演 多治見市文化会館  
 5月14日(水) 横浜市立東戸塚小学校音楽鑑賞教室  
 5月22日(木) 第146回定期演奏会～春の一日 津田ホール

日本音楽集団今後の予定とおもな演奏曲目

- 5月30日(金) メトロポリタンオペラ・レセプション 京王プラザホテル  
 5月31日(土) 柏子ども劇場(〈四季〉ダンス・コンサルタント) 柏市民文化会館  
 6月7日(土) 三条公演(「竹取物語」他) 三条市中央公民館  
 6月8日(日) 新潟公演(「竹取物語」他) 新潟市音楽文化会館  
 6月16日(月)～20日(金) 長崎県巡回学校公演  
 6月17日(火) 福井県内学校公演 坂井中学・武生市文化センター  
 6月22日(日) 玉村町公演(夏の一、颯踏他) 玉村町文化センター  
 6月25日(水) 東京こども音楽フェスティバル～ニポポ・ゆめの旅/琵琶と打楽器の競演 大田区民プラザ  
 6月27日(金) 現代日本音楽の展開(子供のための組曲) 国立劇場(大)  
 6月28日(土) アジアの楽器・和の響き 河川湖型ホール  
 7月7日(月) 第147回定期演奏会～TA・NA・BA・TA～今宵、めぐり会う パナソニック・グローブ座  
 7月19日(土) 東京こども音楽フェスティバル～竹取物語 ティアラこうとう大ホール  
 7月25日(金) 聖徳大学公演 川井講堂  
 9月9日(火)～20日(土) 栃木県巡回学校公演  
 9月29日(火) 第148回定期演奏会～水仙考(ナルキッソス) 津田ホール  
 10月1日(水) 浜松公演～竹取物語 浜松アクトシティ  
 10月2日(木)、3日(金) 長崎県小浜町、千々石町公演  
 10月8日(水) 茂原高校音楽鑑賞教室 茂原市民会館  
 10月13日(月)～15日(水) 成田市巡回学校公演  
 10月13日(月)～18日(土) 山形県巡回学校公演  
 10月24日(金)～11月6日(木) オーケストラアジア・コンサートツアー97  
 24日大阪/ザ・シンフォニーホール、25日長野/長野県民文化会館、26日長野/伊那文化会館、27日東京/オーチャード・ホール、30日・31日ソウル/韓国国立劇場、11月1日全州、2日光州、5日・6日台北(予定)国父記念館  
 11月27日(木) 第149回定期演奏会～秋の総合定期演奏会 津田ホール

日本音楽集団

名誉代表 長沢 勝俊  
 代表 田村 拓男  
 副代表 尾崎 太一  
 運営委員長 米澤 浩

名誉団員 山田美喜子  
 坂井 敏子  
 白根きぬ子

〈幹部団員〉

宮田耕八郎(尺八)  
 坂田 誠山(尺八)  
 三橋 貴風(尺八)  
 尾崎 太一(打楽器)  
 西川 啓光(打楽器)  
 田村 拓男(指揮・打楽器)  
 長沢 勝俊(作曲)

〈団友〉  
 青木 誠 清水 義矩  
 秋浜 悟史 杉浦 弘和  
 荒谷 俊治 砂崎 知子  
 稲垣 隆史 高野 英雄  
 大窪 悦子 田嶋 直子  
 小田切清光 田中 利光  
 川崎絵都夫 鶴野 和子  
 川崎 祥悦 藤舎 呂悦  
 菊地 梯子 藤舎 呂船  
 楠 知子 仲俣申喜男  
 鞍掛 昭二 半田 淳子  
 鯉沼 広行 広瀬 量平  
 坂田 進一 福田 輝久  
 佐藤 敏直 鳳声 晴由  
 芝 祐靖 星 旭

〈正団員〉

西川 浩平(笛)  
 西原 貴子(笛)  
 西原 祐二(ヒチリキ・笙)  
 藤崎 重康(尺八・笛)  
 竹井 誠(尺八・笛)  
 ★米澤 浩(尺八)  
 水川 寿也(尺八)  
 ★添川 浩史(尺八)  
 ★石田 忠史(尺八)  
 畦地 慶司(胡弓・作曲)  
 野口美恵子(三味線)  
 太田 幸子(三味線)  
 ★箕田 司郎(三味線)  
 田中悠美子(三味線)  
 工藤 哲子(三味線)  
 坂口 美香(三味線)  
 田原 順子(琵琶)  
 山田まゆ美(琵琶)

石田 さえ(琵琶)  
 吉村 七重(箏)  
 花房はるえ(箏・三味線)  
 宮越 圭子(箏)  
 木村 玲子(箏)  
 熊沢栄利子(箏)  
 大島菜穂子(箏)  
 桜井 智永(箏)  
 山田 明美(箏)  
 島崎 春美(箏)  
 久東 寿子(箏)  
 佐藤 里美(箏)  
 梅澤 一美(箏)  
 城ヶ崎美保(箏)  
 高橋 明邦(打楽器・指揮)  
 黒坂 昇(打楽器)  
 ★仙堂新太郎(打楽器)  
 ★望月太喜之丞(打楽器)  
 白杵美智代(打楽器)

立枝 恵子(打楽器)  
 杉浦 邦雄(打楽器)  
 稲田 康(指揮)  
 三木 稔(作曲)  
 ★秋岸 寛久(作曲)  
 中島 隆(楽器・舞台)

〈準団員〉

越智 成人(箏)  
 加藤 秀和(尺八)  
 在原富士江(三味線)  
 山崎千鶴子(三味線)  
 中山さち子(三味線)  
 高橋はるな(箏)  
 安武由香理(箏)  
 中垣 雅葉(箏)  
 桐岡 知代(箏)  
 嶋崎 光代(箏)  
 早川 智子(箏)

前川美保子(箏)  
 丸岡 映美(箏)  
 田村 法子(箏)  
 佐藤 容子(作曲)

協力団員 伊藤 惣一  
 地方在住団員 田嶋恵美子

事務局 霜島 素子  
 丸岡 映美  
 益井 紀恵  
 荻沢 英雄

一九九七年五月一日現在

★印は本年度運営委員

〈日本音楽集団地方支部〉

道東支部 谷藤 淵 TEL  
 竹馬 亘 TEL & FAX  
 水戸支部 齋藤 幸山 TEL  
 山梨支部 郷 晃 TEL  
 長野支部 佐藤 幸宇山 TEL  
 新潟支部 飯吉 正山 TEL  
 愛知支部 山田 孝子 TEL & FAX

愛媛支部

渡辺 治子 TEL & FAX  
 長崎支部 牧山 雅栗部 TEL  
 熊本支部 古川 安春 TEL

箏

二十絃箏

箏を受するすべての人の繊細な感情を忠実に音に表現する  
ために、楽器の本質を追求した箏

日本音楽集団推薦

琴光堂和楽器店

東京都目黒区碑文谷2-19-15 TEL(3792)8481 FAX(3792)8437



アイ・エム・エス ● 楽器リース ● 保管 ● 移動 ● ステージ・スタッフ派遣

〒167 東京都杉並区上荻 2 - 3 - 4

ゆうでんビル

PHONE . 03-3397-2292

FAX . 03-3397-7728